

11. 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況等

定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の概要

(各年4月1日現在)

① 定員適正化目標

定員モデルや類似団体別職員数の状況、過去の実績を踏まえ、今後、予想される地域情報化(CATV)、子育て支援、予防保健対策に関する事務事業において見込まれる6人の増員に対して総数での職員数の抑制を図る観点から、平成14年から平成18年までの5年間に於いて総職員数(平成13年4月1日現在、275人)で6人(約2%)の削減を図ります。

② 定員適正化手法の概要

○ 機構・組織改革

行政需要に対応した組織・機構改革を実施します。

○ 民間委託等

委託化できるものについては、積極的に委託します。

○ サンセット方式

事業が終了したものについては、自動的な定員のスクラップを原則とします。

部門	区分	13年	14年	15年	16年	17年	18年	14年~18年	(参考) 数値目標
		計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	年計	
一般行政	減員		7					7	
	増員		8					8	
	差引		1					1	
	職員数	186	187					187	
特別行政	減員		0					0	
	増員		0					0	
	差引		0					0	
	職員数	45	45					45	
公営企業等会計	減員		3					3	
	増員		0					0	
	差引		△3					△3	
	職員数	44	41					41	
計	減員		10					10	
	増員		8					8	
	差引		△2					△2	△6
	職員数	275	273					273	269

(注) 計画期間は、平成14年~平成18年の5年間で。

◎ 計画初年度は、地域情報化推進(CATV)のため3人、子育て支援のため1人、予防保健対策充実のため2人等計8人の増員、事務の統廃合により計10人の減員となり、職員数全体で2人の減となりました。今後も、なお一層の適正な定員管理に努めます。

定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)の内訳

(各年4月1日現在)

○ 一般行政部門

部門	区分	13年	14年	15年	16年	17年	18年	14年~18年	手法の概要(14年)
		計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	年計	
議会	減員		0						
	増員		0						
	差引		0						
	職員数	4	4						
総務	減員		3						
	増員		3						
	差引		0						
	職員数	58	58						
税務	減員		0						
	増員		0						
	差引		0						
	職員数	16	16						
農水	減員		0						
	増員		0						
	差引		0						
	職員数	20	20						
商工	減員		1						
	増員		1						
	差引		0						
	職員数	7	7						
土木	減員		1						
	増員		0						
	差引		△1						
	職員数	24	23						
民生	減員		1						
	増員		2						
	差引		1						
	職員数	44	45						
衛生	減員		1						
	増員		2						
	差引		1						
	職員数	13	14						